

【普通徴収切替理由書の記入提出要領】

- 1 普通徴収切替理由書は、普通徴収を認める基準（普A～普F）を示すものです。
- 2 普通徴収を認める基準に該当し、普通徴収に切り替える受給者がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に人数を記入し給与支払報告書と併せて提出してください。
- 3 普通徴収に該当する方がいる場合は、普通徴収の方の個人別明細書の前に挿入し、総括表や他の個人別明細書と合冊して提出してください。
- 4 普Bは主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄該当者などが対象となります。
- 5 eLTA等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄にチェックを入力し、摘要欄に該当する符号（普A～普F）を入力願います。（※普通徴収切替理由書の添付は不要です。）
- 6 この切替理由書で普通徴収として申し出ても、確認の結果、特別徴収になることもあります。



普通徴収切替理由書			
市町村名	城里町	指定番号	
給与支払者の氏名又は名称			
符号	普通徴収切替理由	人数	
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての（他市区町村分を含む）従業員数を差し引いた人数)	人	
普B	他の事業所で特別徴収 (乙欄該当者など)	人	
普C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が1,030,000円以下を含む)	人	
普D	給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)	人	
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人	
普F	退職者又は5月末日までの退職予定者 (休職、育児休業を含む)	人	
普通徴収合計人員 ※普A～普Fの合計		人	

○普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。

○この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。